

くろかみ学園児童発達支援センター 中核機能取組み状況の公表 (R7 年度実績)

① 市町村及び地域の関係機関との連携体制の確保

【杵藤地区子ども支援部会への参画】

- ・第 2 回部会でくろかみ学園児童発達支援センターの療育見学及び情報交換会の実施。
- ・第 4 回部会で佐賀県・各市町・児童発達支援センターの意見交換会の実施。
- ・令和 8 年度杵藤地区子ども支援部会内容検討への提案及び助言。

② 専門的な発達支援及び家族支援を提供する体制の確保

- ・言語聴覚士、理学療法士、公認心理士、保育士、社会福祉士等を配置し、支援プログラムや年間療育活動計画に基づく療育、利用児の課題別クラスによる療育の実施。
- ・ペアレント・プログラム講座の実施。9 月～2 月 (7 回実施)。保護者参加者 (10 名)
- ・就学に関するお話し会。4 月 10 日実施。実績…参加者 (29 名)
- ・保護者との個人面談 (年 2 回) 実績…5 月 (94 名) 11 月 (42 名)
- ・療育参観 (年 2 回) 実績…6 月 (90 名) 2 月～3 月 (125 名)
- ・親子教室 (年 2 回) 実績…親子交通教室 (22 名) 親子防犯教室 (9 名)
- ・年間研修計画を作成しての施設内・施設外研修への参加。実績…施設内研修年 2 回、外部研修 48 回、外部研修の延べ参加者 79 名。
- ・佐賀県発達支援アドバイザー派遣事業 (コンサルテーション 2 回、講演会 1 回) を活用しての職員専門性向上の取組み。

③ 地域の障害児通所支援事業所との連携及び、インクルージョンの推進、早期の相談支援等の中核的な役割を果たす機能を有し、その体制の確保

I. 地域の障害児通所支援事業所との連携体制

- ・地域の障害児通所支援事業所に対して、職員への相談援助 (支援方法や構造化など)、センターでの療育見学の機会を提供するなど援助体制を実施。実績…14 事業所

II. インクルージョンの推進のための体制

- ・保育所等訪問支援事業の実施。実績…188 件
- ・佐賀県児童発達支援センター機能強化事業を活用し保育園等・放課後児童クラブ・学校への支援技術指導の実施。実績…200 件 (4H 未満)
- ・入園のための園訪問に同行するなど併行通園への取組み。契約児数 166 名 (内未就園児 1 名)

III. 早期の相談支援等を行うための体制

- ・同一法人の中で障害児相談支援事業の設置。
- ・3 市町から保育所等への巡回相談、発達相談の委託を受け実施。
- ・佐賀県児童発達支援センター機能強化事業を活用し保育園等・放課後児童クラブ・学校へ訪問の実施。実績…87 件
- ・佐賀県児童発達支援センター機能強化事業を活用し外来相談の実施。実績…811 件

④ 地域の障害児支援体制の状況及び基本要件に関する取組状況の公表 (年 1 回)

- ・令和 8 年 4 月に法人のホームページにて公表。

⑤ 自己評価の項目について、外部の者による評価を年 1 回以上実施

- ・令和 7 年度サービス評価会議に第三者委員の参加。助言を参考にして結果を公表。
- ・法人で評議員会を設置。

⑥ 基本要件の 2 及び 3 の取組を進める上で中心となる者を配置できる体制

- ・言語聴覚士、公認心理士、社会福祉士の資格を保持した障害児相談の実務経験 18 年の専任職員 1 名配置。
- ・障害児通所支援事業の実務経験 11 年の専任職員 1 名配置。